

038	チンゲンサイ
-----	--------

1 前提

該 当 す る 地 域	県下全域 平坦地
設定した経営規模	チンゲンサイ20a(10a×2作)、すいか150a(ハウス20a、大型トンネル70a、中型トンネル60a)、キャベツ50a、ブロッコリー30a、水稻50a、
自 家 労 働	2.5人
そ の 他	すいか(ハウス)の後作 鳥取型低コストハウスは補助事業を活用 (1 / 2 補助)

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次		□□□□□ ○ ○ ○ ○ ○ ————— □ □ □											

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、○トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種 類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割 合 (G)	自己資本 利 子 (f) × (G) × 利率
農具舎	木・瓦	50 m ²	3,150,000	6	203,226	203,226	15	13,548	8	94,839	100	3,794
鳥取型低コストハウス	6m×50m	10 棟	10,920,000	39	4,258,800	4,258,800	14	304,200	7	2,129,400	20	17,035
トラクタ	4WD 25ps	1 台	3,067,900	6	197,929	197,929	7	28,276	4	84,827	20	679
ロータリ	160cm	1 台	440,000	6	28,387	28,387	7	4,055	4	12,166	20	97
動力噴霧機	可搬式6.3	1 台	280,390	8	22,431	22,431	7	3,204	4	9,613	100	385
ブロードキャスター		1 台	253,000	7	16,951	16,951	7	2,422	4	7,265	100	291
刈払い機	肩掛け式	1 台	53,900	6	3,477	3,477	7	497	4	1,490	100	60
普通トラック	1.5t	1 台	2,230,000	6	143,871	143,871	4	35,968	2	71,935	100	2,877
軽トラック	4WD 660cc	1 台	1,200,000	6	77,419	77,419	4	19,355	2	38,710	100	1,548
合計			21,595,190		4,952,492	4,952,492		411,525		2,450,245		26,765

4 技術体系 (10 a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
チンゲンサイ	一江	ハウス栽培	2,000kg	黒ボク畑	10a
	ニイハオ		3,000kg		10a

項目	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
作業名						機械利 用時間	組 員 人 員	延労働 時 間	
1作目 基肥・病虫害防除	7/中	バイオノ有機S セルカフレンド	40kg 100kg	トラクタ・ ロータリ		2.0	2	4.0	軽油 4.5
		フォース粒剤 アルバリン粒剤	4kg 6kg		○ネキリムシ キスジノミハムシ ○アブラムシ、キスジノミハムシ				
遮光ネット設置		遮光ネット	8m×50m× 3.35棟	人力	○高温による焼けや根痛みを防ぐため、 必要に応じて遮光ネットを設置する		2	1.5	
播 種	7/中	種子	4dℓ	播種機 (人力用)	○1カ所に2～3粒ずつ千鳥状に点播 きする。 ○夏播き（7～8月）は株間16cm×条 間20cm、秋冬播き（9～10月）は株 間12cm×条間18cmを目安にする。 ○適期収穫のため収穫期をずらすよう に播種する。	1.0	1	1.0	
除草剤散布	7/中	トファナイト®乳剤	150ml	動力噴霧器	○ハウスは開放し播種後に散布する。	1.0	2	1.0	ガソリン 0.5
防虫ネット設置	7/下	防虫ネット	150cm×100m ×3.35棟	人力	○播種後、ハウス開口部（側面、入口） に防虫ネットを設置し害虫の侵入を 防ぐ。		2	6.0	
間引き・除草	7/下			人力	○本葉1～2枚時に1本立ちとする。 （夏期で播種後10日前後、冬季で 30日前後） ○間引き時に除草も行う。		2	20.0	
灌 水	7/中～8/上			動力噴霧機	○特に初期生育時、乾燥したら適宜灌 水する。	3.0	1	3.0	ガソリン 3.0
病虫害防除	7/下～8/中	スピノエース顆粒水 モスピラン顆粒水溶 アファーム乳剤 Zボルドー アルバリン顆粒水溶 カスケード乳剤 ヨネボン水和剤 ブレバゾンフロアブル アクタラ顆粒水溶剤 ランマンフロアブル	80g 50g 100ml 400g 100g 100ml 400g 100ml 100g 100g 100ml	動力噴霧機	○コナガ アオムシ アザミウマ類 他 ○アブラムシ キスジノミハムシ ○コナガ アオムシ ○軟腐病 ○アブラムシ キスジノミハムシ ○コナガ アオムシ マメハモグリバエ ○白さび病 軟腐病 ○コナガ ○アブラムシ類 ○白さび病	2.0	2	6.0	ガソリン 2.0
収穫・調製	8/中～	ダンボール クラフトテープ	800箱 16巻	人力 軽トラック	○高温期は過熟収穫に注意し、適期の 早朝に収穫する。 ○調製もなるべく涼しい場所で行い鮮 度が落ちないように注意する。 ○根部を切り、泥を落とし外葉を除去 する。	8.0	3	110.0	ガソリン 8.0
後片づけ	9/上～下			トラクタ・ ロータリ	○残査をハウス外に処理し、耕耘する	2.0	2	3.0	軽油 9.0
2作目 病虫害防除	10/上	フォース粒剤 アルバリン粒剤	4kg 6kg		○ネキリムシ キスジノミハムシ ○アブラムシ、キスジノミハムシ	1.0	1	1.0	
播 種	10/中	種子	4dℓ	播種機 (人力用)	○1作目と同様				
灌 水	10/中～12/上			動力噴霧機	○1作目と同様	3.0	1	3.0	ガソリン 3.0
間引き・除草	10/下			人力	○1作目と同様		2	20.0	
病虫害防除	10/下	モスピラン顆粒水溶 ブレバゾンフロアブル アルバリン顆粒水溶 ランマンフロアブル	50g 100ml 100g 100ml	動力噴霧機	○アブラムシ キスジノミハムシ ○コナガ ○アブラムシ類 キスジノミハムシ ○白さび病	1.0	2	2.0	ガソリン 2.0
収穫・調整	12/下～	ダンボール クラフトテープ	1200箱 24巻	人力 軽トラック	○1作目と同様	10.0	3	110.0	ガソリン 8.0
片付け	1/中～			トラクタ・ ロータリ	○1作目と同様	2.0	2	3.0	軽油 9.0
合 計									

5 経営試算(10a当たり)

区分		科目	金額	説 明
粗収益		主産物価額③	490,000	8月どり 生産量①： 2,000 kg 単価②： 245 円/kg
		主産物価額	735,000	1月どり 生産量： 3,000 単価： 245
		主産物価額	0	生産量： 単価：
		副産物価額④	0	
		計 (A)	1,225,000	
生産費	生産原価	種 苗 費	44,836	
		肥 料 費	16,222	使用資材等は技術体系のとおり
		農 薬 費	44,373	〃
		諸 材 料 費	59,474	〃
		動力光熱費	10,475	
		農 具 費	17,114	機械負担価額×4%
		建物等修繕費	58,760	建物・構築物負担価額×1%
		賃 料 料 金	0	
		共 済 掛 金	8,415	
		雇 用 労 賃	25,760	
		減価償却費⑤	205,762	別表のとおり
		土地改良費	2,572	
		支払地代⑥	0	
		小計 (B)	493,764	
	販売費一般 管理費	出荷資材費	140,000	
		販 売 諸 費	360,800	
		諸税負担金	4,061	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	1,822	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	17,811	借入資本利率2%
		小計 (C)	524,494	
経 営 費 (D)		1,018,258	注) (D) = (B) + (C)	
家族労働費見積額 ⑧		542,750	農 従 労 働 時 間： 377.5 生産管理労働時間 40.0 1,300 円/時間	
支払利子・地代算入生産費(E)		1,561,008	主産物単位当たり 312 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④	
自己資本	流動資本利子⑨	26,749	注) ⑨= ((E)－⑤－⑦) / 2×0.04	
利子(F)	固定資本利子	13,383	利子率4%	
自 作 地 地 代 (G)		2,252		
全算入生産費 (H)		1,603,391	生産物単位当たり 321 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)	
所 得 (I)		206,742	時間当たり 495 円 注) (I) = (A) - (D)	
所 得 率 (J)		17	注) (J) = (I) ÷ (A) ×100	
農企業利潤 (K)		-378,391	注) (K) =③- (H)	
家族労働報酬 (L)		164,359	時間当たり 394 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)	
農業資本利潤 (M)		-336,008	注) (M) = (I) -⑧	

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
基肥・害虫防除																		4.0																4.0			
遮光ネット設置																		1.5																1.5			
播種																		1.0								1.0								2.0			
除草剤散布																		1.0																1.0			
防虫ネット設置																			6.0															6.0			
間引き・除草																			20.0									20.0						40.0			
灌水																			1.0	1.0							0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5		5.0			
病虫害防除																			3.0	3.0								2.0	1.0	1.0				10.0			
収穫・調製	60.0	40.0	40.0																		30.0	80.0											80.0	330.0			
後片付け				3.0																			3.0											6.0			
計	60.0	40.0	40.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5	30.0	4.0	30.0	80.0	3.0	0.0	0.0	0.0	1.5	22.5	1.5	1.5	0.5	0.5	0.0	80.0	405.5	

生産管理労働時間

(40.0)